

その他の省エネ取組内容〔平成27年度夏期(7～9月)〕

事業所名等	取組事例・感想
生活協同組合ララコープ	電気使用量と車両燃料使用量を始め環境マネジメント全般を月次で管理する中で、進捗状況(数値の動向と活動内容)について月次で会議を開催し確認しています。また、月1回発行の部内報進捗数値の状況を掲載し、情報提供しています。
日本たばこ産業(株)九州支社長崎支店	省エネの取組は行っているが、状況に応じて対応している。(健康面重視)
(一社)長崎県タクシー協会	長崎県タクシー協会においては、当協会加盟の全会員に対して「ながさき環境県民会議」からの文書に基づき、別添文書「総務だより～今夏の省エネ取組～」を發出して、積極的に省エネに取り組むよう依頼した。
九州電力(株)長崎支社	0街頭節電PR(長崎県との協同実施) ・実施日:平成27年7月1日(水) ・場所:鉄橋、長崎駅前「かもめ広場」 ・配布物:「節電のお願いチラシ」、「粗品(デオドラントシート)」 ・配布数:1,000セット
(公財)長崎県老人クラブ連合会	取り組み内容を局内に掲示し、職員への周知を図った。
長崎県PTA連合会	第2回県母親委員会の際に、省エネ講座を開いた。九州電力から担当者を招聘し、実験をまじえながら家庭における省エネの方法を分かりやすく解説してもらった。(参加者は各都市P連母親委員長ほか計18名)
NPO法人環境カウンセリング協会長崎	暑い日が続いた7,8月は、冷房の設定温度を28 にするのがなかなか難しかった。9月は窓を開けるなどして、空気を通し、冷房を使わない日を増やすようにした。
長崎県地域婦人団体連絡協議会	県下7,000人の会員が地道に取り組んでいる継続は力なり。
公募委員	「九州エコライフポイント」電気使用量削減活動(7月～9月)に参加しました。期間前半に娘が出産帰省していたこともあり、今季は削減は達成できませんでした。猛暑の夏は、太陽が沸かしてくれたお風呂が何よりのオアシスでした。
公募委員	緑のカーテンは9月中旬で収穫が終わり葉が枯れたので撤去した。7月末、8月初の放送大学テストに備えて夜中に数日スタンド点灯した。
公募委員	省エネタイプのテレビ(TOSHIBA液晶テレビ32・S8)及び電子レンジ(HITACHIオープンレンジMRO-NF6)を購入した。
公募委員	・グリーンカーテンは、「ササゲ」で実行。葉が広く、日中の日差しにもしっかりと対応して影を作ってくれた。これからの豆の収穫も楽しみ。 ・マイバッグは、外出のついでに買い物をする場合、持参してない事があり、常時携帯の必要を感じ、反省。 <啓発活動> ・夏休みにララコープ大村支所で『再生可能エネルギー』について、小学生とその親(約20人)を対象に行った。
公募委員	私だけであれば全てA評価でしたが、家族全員として評価したのでC評価が出てしまいました。
公募委員	・エアコンの設定温度の目標を29 としていたが、時々28 や27 にすることがあった。 ・夫婦二人であるが、テレビの見たい番組が異なったりするため、一部屋で見ることが難しかった。 ・地元の公民館に対して、吉岐市の節電コンテストや九州版炭素マイレージの節電コンテストに参加するように、呼びかけをした。(公民館だより等)40世帯
公募委員	日常生活のきめ細かい習慣が身につく、家内ともども有益でした。パソコン電源は設置場所(机の下)の関係上、全く実践できませんでした。冬期は改善の上実践予定。尚、この10月(誕生月)から運転免許証は返上廃止(更新せず)します。会議でたびたび発言した様に75才以上の高齢者は(1)私鉄(バス、電車)利用(2)事故防止の観点から率先して「No my car Life」実践します。
公募委員	10月25日エコライフフェスタでの「エコ寸劇」に向け菊森センター長(主役)を含め長崎地区推進員及び推進センター計11名 9月及び10月練習に取り組んだ。